

日本岩石鋳物鋳床学会 2003 年学術講演会プログラム

9月29日(月)(午前)

- 4 階第 4 会議室 G2: サブダクションファクトリー -

9:00 - 9:45 座長: 大谷栄治

9:00 G2-01 コロラド台地に産するエクロジヤイト捕獲岩の微量元素及び Sr・Nd・Pb 同位体組成: 沈み込む海洋地殻の化学進化に関する考察
臼井寛裕・中村栄三(岡大・固地研)・Herwart Helmstaedt(クイーンズ大学)

9:15 G2-02 北部マリアナトラフの背弧海盆地殻断面とトータル岩類の起源
増田純一・有馬 眞(横国大・院環境情報)

9:30 G2-03 スラブメルトとマントルかんらん岩の反応の証拠: 高 Mg 安山岩に含まれる著しく Ni に富むかんらん石斑晶の成因
土谷信高(岩手大・教育)

9:45 - 10:30 座長: 土谷信高

9:45 G2-04 Preliminary interpretation of magmatic processes in a Carboniferous subduction system from Shuteen, southern Mongolia
Batkhishig Bayaraa・Greg Bignall・土屋範芳(東北大・院環境科学)

10:00 G2-05 安達太良火山, 最近 25 万年間の山体形成史とマグマ供給系の変遷
藤縄明彦・鎌田光春(茨城大・理)

10:15 G2-06 含水条件におけるカンラン岩と玄武岩の相平衡とマントル遷移層・下部マントルの水
大谷栄治(東北大・院理)

- 4 階第 4 会議室 G4: 元素の移動と鋳床 -

10:30 - 11:00 座長: 土屋範芳

10:30 G4-01 菱刈浅熱水性金鋳床の硫黄同位体と熱水の起源
Harrison Gedikile・根建心具(鹿児島大・理)

10:45 G4-02 地熱地帯における主要地殻構成物質の溶脱・濃集のダイナミクス
原 淳子・土屋範芳(東北大・院環境科学)

- 5 階会議室 G6: 深成岩及び変成岩 -

9:00 - 10:00 座長: 鈴木里子

9:00 G6-01 山梨県南部町佐野川はんれい岩
金 容義・木村卓哉(東海大・海洋)・菅野智之(ニッポン大)

9:15 G6-02 日高変成帯主帯における角閃岩類の原岩 - Sr・Nd 同位体比からの検討 -
川浪聖志・小山内康人(岡大・教育)・大和田正明(山口大・理)・矢田 純(加ガ)・平原由香・加々美寛雄(新潟大・理)

9:30 G6-03 オントンジャワ海台下における浅部リソスフェアマントルの起源
石川 晃・中村栄三(岡大・固地研)

9:45 G6-04 海洋底に産するマグマから晶出した Srilankite (Ti_2ZrO_6): 低速拡大軸下でのカンラン岩-メルト相互作用による産物
森下知晃(金沢大・理)・前田仁一郎(北大・院理)・宮下純夫(新潟大・理)・松本 剛(日本海洋事業)・Henry Dick (Woods Hole Ocean. Inst.)・ABCDE クルーズメンバー

10:00 - 11:00 座長: 森下知晃

10:00 G6-05 西アルプスピエモンテカルクシスト中白雲母の化学的特徴
竹下浩征(蒜山地質年代学研)・郷津知太郎(神戸大)・板谷徹丸(岡理大・自然科学研)

10:15 G6-06 中国東部, スルー・ダービー帯に産出する超高压変成岩(藍晶石-石英エクロジヤイト)の上昇時における部分融解
廣井美邦・鈴木美穂子(千葉大・理)・Simon Wallis(名大・院環境学)

10:30 G6-07 群馬県水上町の中新統栗沢層の礫からみた上越帯の高压変成作用
石渡 明(金沢大・理)・清水 豊(応用地質)

10:45 G6-08 四国三波川帯・別子地域に産するクロロイトド+パロウ閃石を含む泥質片岩
Zaw Win Ko・榎並正樹・青矢睦月(名大・院環境学)

11:00 - 12:00 岩鋳学会総会 - 5 階会議室 -

9月29日(月)(午後)

- 5 階会議室 G6: 深成岩及び変成岩 -

13:00 - 14:15 座長: 吉村康隆

13:00 G6-09 ベトナム・コンツム地塊にみられるトリアス紀初期の高压変成作用 - 南中国・インドシナクラトン衝突域における超高压変成作用の可能性 -
中野伸彦・小山内康人(岡山大・教育)・大和田正明(山口大・理)・豊島剛志(新潟大・理)・角替敏昭(筑波大・地球科学)・Tran Ngoc Nam(フエ大学)・Pham Binh(ハノイ地鋳研)

13:15 G6-10 スリランカ産の泥質グラニュライト(コンダライト)に見られる石英近傍での珪線石のコランダムによる置換
廣井美邦(千葉大・理)・本吉洋一(極地研)

13:30 G6-11 スリランカ・ハイランド岩体の最高変成条件 - 超高温・高压変成作用の解析 -
小山内康人・Krishnan Sajevev(岡大・教育)・Wilbert Kehelpannala(スリランカ基礎科学研)・Bernard Prame(スリランカ地調)

13:45 G6-12 東南極ピアア岩体の冷却史: 約 25 億年前の Sm-Nd ザクロ石アイソクロン年代と SHRIMP ジルコン・モナザイト年代
鈴木里子(横国大・院環境情報)・白石和行(極地研)・加々美寛雄(新潟大・院自然科学)・有馬 眞(横国大・院環境情報)

14:00 G6-13 隠岐島後の準片麻岩の SHRIMP 年代
堤 之恭・横山一己(科博)・寺田健太郎・日高 洋(広島大・院理)

- 5 階会議室 G7: 火山及び火山岩 -

14:15 - 15:15 座長: 伴 雅雄

14:15 G7-01 北海道礼文島, 13-10Ma の火山岩の Sr 及び Nd 同位体組成
平原由香(新潟大・院自然科学)・周藤賢治(新潟大・理)

9月29日(月)(午後)

- 5階会議室 G7: 火山及び火山岩 -

- 14:30 G7-02 有珠火山 1977年噴火における軽石の特徴 中村一輝(東北大・院理)・谷口宏充(東北大・東北アジア研)
- 14:45 G7-03 東北日本弧火山フロントに産する鮮新世火山岩類の岩石学的特徴の多様性 安井光大・山元正継(秋田大・工資)・伊藤奈緒(第一ソフトハウス)・久枝栄二(日本ダ イオス)・山田哲也(経済産業省)・永井甲矢雄(秋田大・工資)
- 15:00 G7-04 北鹿地域新第三紀火山活動と黒鉱鉱化期との関連 山田亮一・吉田武義(東北大・院理)
- 15:15 - 16:15 座長: 安井光大
- 15:15 G7-05 東北日本, 鮮新統仙台層群大年寺層に狭在するテフラ層の岩石学的特徴 高橋友啓・長橋良隆(福島大・院教育)・柳沢幸夫(産総研)・吉田武義(東北大・院理)・黒川勝己(新潟大・教育人間)
- 15:30 G7-06 蔵王火山の最近約3万年間の噴出物について 伴 雅雄(山形大・理)・田中勇三(北大・院理)・佐川日和(山形大・院理工)
- 15:45 G7-07 松川地熱地域付近の火山岩の年代とその意義 大場 司(東北大・院理)・林信太郎(秋田大・教育文化)・梅田浩司(東濃地科学セ)
- 16:00 G7-08 仙台市西方, 奥羽脊梁山脈上に分布する多様な第四紀火山岩類 山本裕朗(東北大・流体研)・石川賢一(東北大・院理)
- 16:15-17:15 座長: 宮本 毅
- 16:15 G7-09 北部フォッサマグナ地域に分布する西頸城火山岩類の K-Ar 年代および岩石化学について 大場孝信(上越教育大)・佐藤徹也(上越市立西城中)・遠藤 聡(刈羽中)
- 16:30 G7-10 最近500年間の三宅島火山の ^{238}U - ^{230}Th - ^{226}Ra システムティクスからみた、浅部マグマ供給系の時間的進化 横山哲也・栗谷 豪・小林 桂・中村栄三(岡大・固地研)
- 16:45 G7-11 熱力学的制約を用いた三宅島火山下のマグマプロセスの解明 栗谷 豪・横山哲也・小林 桂・中村栄三(岡大・固地研)
- 17:00 G7-12 西南日本, 大江高山火山山火砕丘の構成物と内部構造 鹿野和彦・宝田晋治(産総研)
- 17:15-18:15 座長: 大場 司
- 17:15 G7-13 雲仙岳 1991年-95年デイサイト中の苦鉄質包有物とマグマ混合について 佐藤博明(神戸大・理)
- 17:30 G7-14 昭和硫黄島溶岩ドームの組成累帯構造から推察される鬼界カルデラのマグマ溜り 前野 深(東北大・院理)・谷口宏充(東北大・東北アジア)
- 17:45 G7-15 マグマを模擬した2つの対照的な珪酸塩融体の混合による諸物性の変化 金杉 諭(東北大・院理)・後藤章夫・谷口宏充(東北大・東北アジア)
- 18:00 G7-16 低温での時間に対する粘性増加 - "熱記憶"の影響 - 後藤章夫・谷口宏充(東北大・東北アジア)

9月30日(火)(午前)

- 5階会議室 G1: 惑星科学 -

- 9:00 - 10:00 座長: 木村 真
- 9:00 G1-01 星間雲および炭素質隕石母天体でのダイヤモンド生成 香内 晃(北大・低温研)
- 9:15 G1-02 Ningqiang 隕石の CAI、コンドリユール、マトリックス中におけるネフェリン: その成因に関する考察 杉田光弘・留岡和重(神戸大・理)
- 9:30 G1-03 CKコンドライトのケイ酸塩暗色化: Vesicular olivine による原因の検証 石崎倫子・留岡和重(神戸大・理)
- 9:45 G1-04 中国の隕石衝突構造の研究 三浦保範(山口大・理)・胡 夏高(青海大・工)・李 建保(清華大)

- 5階会議室 G5: 初期地球と隕石 -

- 10:00 - 11:00 座長: 海田博司
- 10:00 G5-01 古生代末期小惑星隕石衝突について 三浦保範(山口大・理)
- 10:15 G5-02 エンスタタイト及び普通コンドライト中の難揮発性包有物 木村 真(茨城大・理)・比屋根 肇(東大・院理)・林 楊挺(中国科学院)・物井 晶(茨城大・理)
- 10:30 G5-03 HRTEMによる炭素質コンドライト中の炭素鉱物の多様性 青木崇行(新潟大・院自然)・赤井純治(新潟大・理)・牧野州明(信州大・理)
- 10:45 G5-04 窒素・水・鉄への衝撃によるアンモニア生成: 初期地球隕石海洋爆撃の模擬実験 中澤弘基(東北大・院理)・関根利守(物質材料研)・掛川 武(東北大・院理)・中澤 暁(宇宙開発事)
- 11:00 - 12:00 座長: 三浦保範
- 11:00 G5-05 モンゴル国産ジャルナシ(Jalanash)ユレイライトについて 矢内桂三・野田 賢(岩手大・工)・C. Byambaa・D. Borchuluun・T. Munkhbat・L. Baljinnjian(モンゴル科学アカデミー)
- 11:15 G5-06 エンスタタイト-Fe/SiO₂水熱変成実験: コンドリユール水質変成再現の試み 大西市朗・留岡和重(神戸大・理)
- 11:30 G5-07 熔融金属鉄と Mg-ペロヴスカイト、マグネシオヴスタイト間の Fe、Ni、Co 分配 川添寛章・大谷栄治(東北大・院理)
- 11:45 G5-08 月隕石 Yamato 983885 の起源について 海田博司(極地研, 総合研大)・小島秀康(極地研)

9月29日(月) 岩鉱学会ポスターセッション(11:30-12:30コアタイム)

- 地下展示ホール -

- G1: 惑星科学 -

- G1-05 火星マントル組成融体の密度と火星の分化 鈴木昭夫・大谷栄治(東北大・院理)
G1-06 氷天体中の有機物の安定性について 白瀬理絵・大谷栄治・近藤 忠・久保友明(東北大・院理)

- G3: マグマの発生・上昇・定置 -

- G3-01 Hydrous Solidus of Pyrolite and Melting of Mantle Plumes at the bottom of the Upper Mantle
Litasov Konstantin・大谷栄治(東北大・院理)

- G4: 元素の移動と鉱床 -

- G4-03 甲府花崗岩体のペグマタイトと熱水脈に含まれる流体包有物の金属元素濃度
黒澤正紀(筑波大・地球科学)・島野貞純(IBM)・石井 聡・島 邦博(筑波大・加速器セ)・加藤 工(九大・院理)
G4-04 シリカシンターの酸素同位体比からみた恐山地熱系の変遷 林 謙一郎・新田朋子(東北大・院理)

- G5: 初期地球と隕石 -

- G5-09 衝撃を受けた L6-コンドライト中に見られる高压鉱物
木村有希子・大谷栄治・久保友明・近藤 忠(東北大・院理)・木村 眞(茨城大・理)・高田淑子(宮教大)

- G6: 深成岩及び変成岩 -

- G6-14 Sri Lanka 南西部 Galle 周辺に産する calc-silicate rock の高度変成作用 辻本真治・草地 功・小山内康人(岡大・教育)
G6-15 岡山市北西部、山陽帯に分布する日近累帯深成岩体の岩石学
多賀 優(兵庫教大・院教育)・村田 守(鳴門教大・自然系)・草地 功(岡大・教育)
G6-16 京都市北部、山陽帯に分布する磁鉄鉱系およびイルメナイト系丹波アダカイト質花崗岩質岩のイオウ同位体比
村田 守(鳴門教大・自然系)・貴治康夫(箕面東高)・小澤大成・西村 宏(鳴門教大・自然系)
G6-17 石墨化度の正確度の検討と連続路頭でのシャッフルド・カード境界 - 関東山地三波川帯において
谷本一樹(茨城大・院理工)・田切美智雄(茨城大・理)
G6-18 東南極リュツォ・ホルム岩体スカレピークスハルセンに産する高度変成岩類
吉村康隆(高知大・理)・宮本知治(九大・理)・本吉洋一(極地研)

- G7: 火山及び火山岩 -

- G7-17 霧島火山群・御鉢火山におけるマグマ系の進化 宮本 毅(東北大・東北アジア)
G7-18 地上および地下開度の合成による地形主題図の作成とその火山地質への応用
Prima Oky Dicky Ardiansyah・横山隆三(岩手大・工)・吉田武義(東北大・院理)
G7-19 DEM による斜度図と開度図を用いた典型地形の自動分類
Prima Oky Dicky Ardiansyah(岩手大・工)・越後文子(アイン-IT)・横山隆三(岩手大・工)・吉田武義(東北大・院理)
G7-20 東北本州弧に分布する新生代大規模陥没カルデラの下部構造 吉田武義(東北大・院理)・中島淳一・長谷川 昭・海野徳仁
(東北大・地震噴火予知研)・長橋良隆(福島大・教育)・相澤幸治(北大・院理)・佐藤比呂志(東大・地震)
G7-21 東北本州弧、田山地域における後期新生代のマグマ活動の変遷 小林羊佐・吉田武義(東北大・院理)
G7-22 伊豆大島 1986 年 LA 溶岩流の表面形態 菅野繁広(東北大・院理)・後藤章夫・谷口宏充(東北大・東北アジア)
G7-23 磐梯山 1888 年疾風堆積物と被災記録 紺谷和生(東北大・院理)・谷口宏充(東北大・東北アジア)